

LD2000



微量炭化水素（THC）分析計



LD2000は、微量炭化水素のオンライン測定に理想的な測定器です。コンパクトな筐体により省スペースな設置面積を実現し、他の測定器と一緒に設置するのが容易で、日常の使用における厳しい産業/工業条件に耐えうる堅牢性を持っています。LDetek社の水素炎イオン化検出器(FID)と電子通信プラットフォームは、プラントオペレータが求める機能を提供します。

機能

- LDetek社の水素炎イオン化検出器(FID)設計により、長期メンテナンスサイクルの実現とメンテナンスの手間を削減
- イーサネット経由のソフトウェアアップデート用に組み込まれたブートローダー
- 大規模測定に対応
- 標準4-20mA出力
- レンジ識別リレー
- 独自のLDetek電子フローコントローラ設計
- 3Uキャビネット

アプリケーション

- 空気分離ユニット
- 極低温トラック積載ステーション
- 特殊ガス研究所
- プロセス制御
- 鉄鋼業
- 化学プラント
- 溶接ガス制御
- ガス管理システム
- トラック充填およびガスボンベの品質管理
- 安全
- 製品検証
- スクラバーと酸化剤の効率
- カーボンベッドのブレイクスルー検出
- 井戸の掘削
- 産業衛生と安全監視
- 工業用地周辺のフェンスライン(境界)監視
- CEMS(連続排出モニタリングシステム)

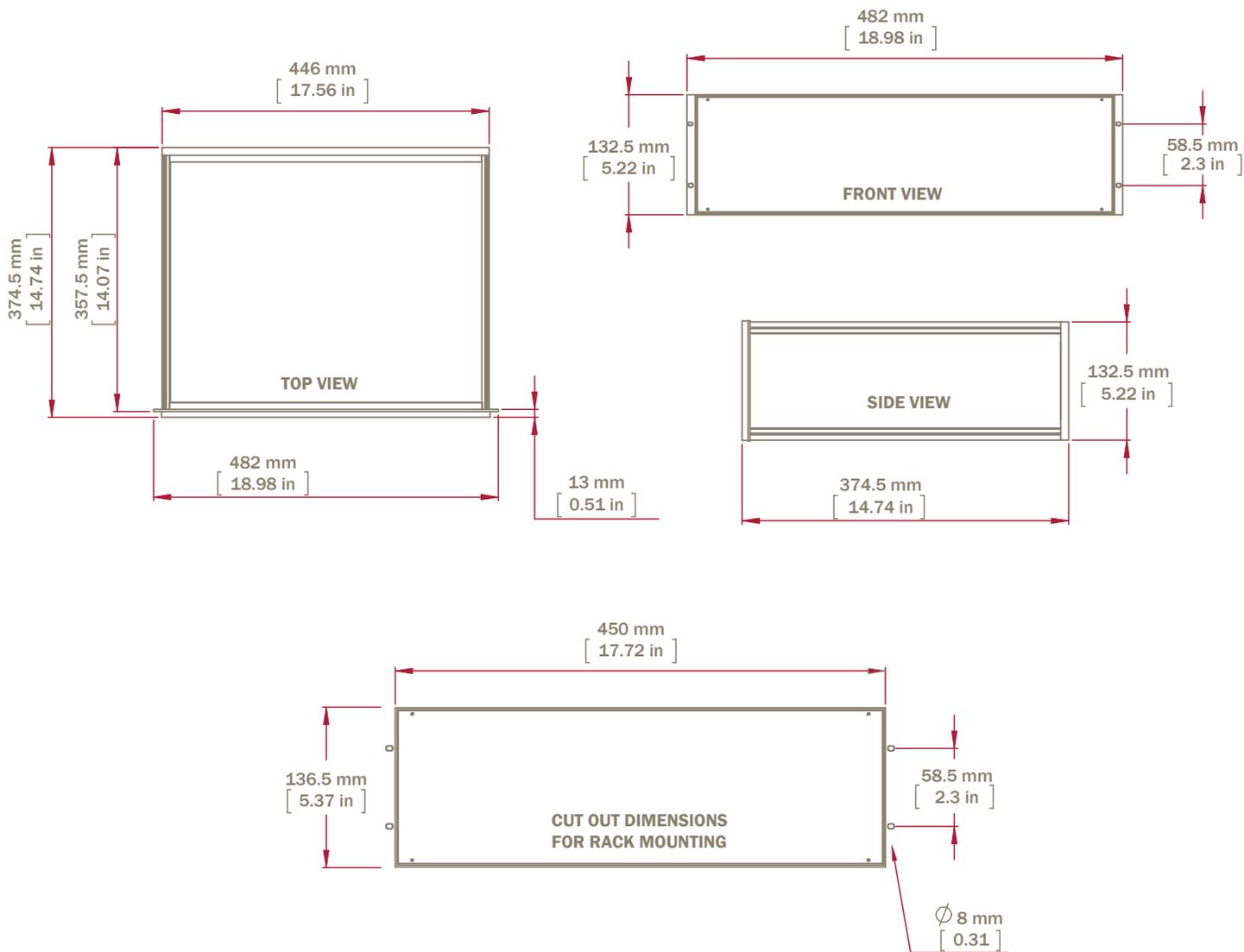
技術仕様

検出器	LDetek社の水素炎イオン化検出器(FID)
RANGE	0-10 ppm 0-100 ppm 0-1000 ppm
再現性	< 1% full scale
精度	±1% full scale より良い
標準機能	手動またはオートレンジ(ユーザーが選択可能) マイクロプロセッサ制御 タッチスクリーン付き5.6インチTFTインテリジェントLCDモジュール 自動解決アラーム付き自己診断システム 4-20 mA絶縁出力 アラームヒストリック リモート監視用デジタル出力:(ドライリレー接点) システムステータス(x1 出力) 使用レンジ(x3 出力) 校正(x1 出力)
オプション	シリアルポート:RS-232 / 422 / 485 / プロフィバス x 2 アラーム出力(ユーザーがプログラム可能なセットポイント)
ガス接続	サンプル: 1/8インチ圧縮継手 ベント: 1/8インチ圧縮継手
校正ガス	ゼロ: LDP1000精製ガス(ゲッター) スパン: フルスケールの80%-90%の濃度のメタンガス
サンプルフロー要件	50~200 sccm
エアフロー要件	200~600 sccm
燃料流量要件	40~150 sccm
推奨最大動作圧力	40 PSIG
推奨最小動作圧力	10 PSIG
動作温度	10 °C~45 °C
電源	115 VAC 50 - 60 Hz or 220 VAC 50 - 60 Hz
消費電力	Maximum 50W
ドリフト	< ± 1% over 24 hours
重量	12 kg

オーダーコード

LD2000	-X	-XXX	-X	-XXX
	Ar: アルゴン H: ヘリウム O: 酸素 N: 窒素 A: エアー	動作電圧 : 120: 120 volts 220: 220 volts	A: アラームオプション	シリアル通信 RS2: RS-232 RS4: RS-485 PFB: Profibus

寸法



日本総発売元

ミッセルジャパン株式会社

本社 東京都武蔵野市中町1-19-18 武蔵野センタービル 〒180-0006

TEL : 0422-50-2600 FAX : 0422-52-1700

大阪 大阪府吹田市豊津町11-34 第10マイダビル 〒564-0051

営業所 TEL : 06-6378-2600 FAX : 06-6330-1702

e-mail : info@michell-japan.co.jp

www.michell-japan.co.jp

代理店



製品の最新情報は、
ミッセルジャパン株式会社WEBサイト
QRコードよりご確認ください。



記載内容及び仕様は、製品改善のために予告なく変更される場合があります。
製品に関する最新の情報は、ミッセルジャパン株式会社までお問い合わせください。